

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT Series 製品における Java の脆弱性 (CVE-2017-3289 等) に対する報告

HULFT Series 製品における Java の脆弱性 (CVE-2017-3289 等) に対する報告をご案内いたします。

- 記 -

## 1. 脆弱性の内容

Java において、脆弱性が公表されました (CVE-2017-3289 等)。攻撃者に悪用されると、任意のコード (命令) が実行され、コンピュータを制御される可能性があります。

< Java の脆弱性に関する情報 >

<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20170118-jre.html>

<https://www.jpCERT.or.jp/at/2017/at170005.html>

<http://www.oracle.com/technetwork/security-advisory/cpujan2017-2881727.html#AppendixJAVA>

## 2. 調査状況

上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内いたします。

<HULFT Series 製品 調査状況 - 2017年1月25日 9:00時点>

製品名	調査状況
HULFT	影響ありません。
HULFT BB	影響ありません。
HULFT8 Script Option	影響ありません。
HULFT IoT	影響ありません。
HULFT-HUB	影響ありません。
DataMagic	影響ありません。
HULFT クラウド (Ver.1) HULFT-WebFT (Ver.2) HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)	影響ありません。
HULFT-WebConnect	影響ありません。
HDC-EDI Suite	<p>&lt;HDC-EDI Base&gt; サーバサイドにおいて、下記 15 点の脆弱性の影響を受けます。 Oracle Java をご利用のお客様は、サーバサイドの Java 実行環境のバージョンに対する、最新 update を適用してください。</p> <p>CVE-2016-2183, CVE-2016-5546, CVE-2016-5547, CVE-2016-5548, CVE-2016-5549, CVE-2016-5552, CVE-2017-3231, CVE-2017-3241, CVE-2017-3252, CVE-2017-3253, CVE-2017-3259, CVE-2017-3260, CVE-2017-3261, CVE-2017-3272, CVE-2017-3289</p>

	<HDC-EDI Manager> 影響ありません。
iDIVO	影響ありません。
SIGNALert	影響ありません。

**【改訂履歴】**

2017年1月27日	初版作成
------------	------

以上